

# 1 2023年度3Q決算実績 - サマリー

- ✓ 前年同期比では減益も、10～12月期業績は前四半期比でV字回復
- ✓ 事業ごとに強弱はあるものの、全体としては概ね想定線（11月公表比）

(単位：億円)

	'22年度3Q	'23年度3Q				前年同期比 増減
		4～6月期	7～9月期	10～12月期	累計	
受注高	14,765	4,573	4,034	4,292	<b>12,901</b>	▲ 1,864
売上収益	11,963	4,053	3,640	4,597	<b>12,290</b>	+ 327
事業損益	808	102	▲ 431	335	<b>7</b>	▲ 801
	[利益率] [6.8%]	[2.5%]	[▲ 11.8%]	[7.3%]	[0.1%]	[▲ 6.7pt]
税引前四半期損益	721	149	▲ 494	165	<b>▲ 179</b>	▲ 900
	[利益率] [6.0%]	[3.7%]	[▲ 13.6%]	[3.6%]	[▲ 1.5%]	[▲ 7.4pt]
親会社の所有者に帰属する 四半期損益	525	90	▲ 324	98	<b>▲ 134</b>	▲ 659
	[利益率] [4.4%]	[2.2%]	[▲ 8.9%]	[2.1%]	[▲ 1.1%]	[▲ 5.4pt]
売上加重平均レート(USD/JPY) ※1	134.84	132.09	141.77	147.68	<b>141.02</b>	+ 6.18
損益影響外貨量(億USD) ※2	14.0	4.5	3.3	4.6	<b>12.4</b>	▲ 1.6

## 留意

7～9月期の業績は、PW1100G-JMエンジンの損失を一括計上した影響(事業損益段階では▲580億円)により、大きく悪化  
本事象の詳細はP.18を参照

※1 PW1100G-JMエンジンの運航上の重要な問題に係る損失の影響を除く

※2 川崎重工業、川崎車両、カワサキモーターズのドル建売上からドル建仕入を控除して算出（損失引当済み案件のドル建売上を含む）した外貨量であり、為替レートが1円変動することによる事業利益への概算影響額。当該数値のセグメント別内訳はP.42を参照